

デジタルコンテンツの企画・開発を行う「株式会社ドキドキグループワークス」へ投資！

～ 「ナントCVC2号ファンド」による第一号投資案件 ～

南都銀行(頭取 橋本 隆史)は、昨年10月に株式会社ベンチャーラボインベストメント(代表取締役 山中 唯義氏)と共同で設立した「ナントCVC2号投資事業有限責任組合(ナントCVC2号ファンド)」から、第一号案件として株式会社ドキドキグループワークス(本社 東京都新宿区、代表取締役 村井 清次氏「以下、同社」)に対する投資を行いましたのでお知らせします。

同社は、高品質なゲーム開発が出来る優秀なエンジニアを多数揃えており、スマートフォン向けゲームアプリである「ヴァルキリーアナトミアージ・オリジン」(株式会社スクウェア・エニックス)の企画・開発全般を担当しています。

当行は、同社がソフトウェアの企画・開発・デバッグから運営・サポートまでワンストップでサービスを提供できる強みを有する点やユーザーが使いやすいアプリ開発の実績がある点に注目し、当行取引先に対するアプリ開発の提案など、IT化支援に資するとの観点から投資を決定しました。

詳細は以下のとおりです。

1. 投資先の概要

企業名	株式会社ドキドキグループワークス
所在地	東京都新宿区西早稲田2-21-12 フェアウインド高田馬場
設立	2013年12月
代表者	代表取締役 村井 清次
資本金	38,280千円
事業概要	デジタルコンテンツ(ソフトウェア、ゲーム)の企画・開発・デバッグ・運営・サポートまでのワンストップサービスを提供

2. 投資内容

投資日	2019年5月31日
投資額	約55百万円
投資形態	既存株主からの株式移動

【本件に関するお問い合わせ先】 経営企画部(広報担当) いわなが ひやくしま 岩永・百嶋 TEL0742-27-1599